



オールなら！

発行：令和4年3月吉日

奈良市在宅医療・介護連携支援センター

～連携ニュースレター～ vol.9

TEL：0742-33-5244

奈良市の医療・介護関係者の皆様、こんにちは。継続しているコロナ禍や頻りに起こる地震等で落ち着かない毎日ですが、このような状況でも桜の咲く穏やかな春がやってまいりました。皆様においては年度始めを迎え、新たな希望とともに忙しく過ごされていることと思います。今回は、人生会議をテーマにした「支え合いフォーラム2021」の報告と、奈良市権利擁護センターをご紹介します。

地域の支え合いフォーラム2021 開催報告



『人生会議 元気なうちから「話し合い」と「つながり」づくり～信頼できる人探し～』をテーマに、3月3日、奈良県コンベンションセンター会場とオンラインで開催され、約150名の参加がありました。「もしものとき」に備えて、自分の大切にしていることや、どこでどのような医療やケアを望んでいるか等について信頼する人たちと共有するための「人生会議」について、その必要性や役割について学びを深める機会となりました。

講演Ⅰ 在宅医療を行う医師の立場から、訪問診療の実際や人生会議の意義等について講義がありました。元気なうちから家族等と話し合う機会を持ってほしいこと、そのきっかけとして「わたしの未来ノート」を活用してほしいこと、相談できるかかりつけ医を持つこと、治療や療養場所等の選択はそれぞれのメリットやデメリットを主治医に聞き家族等とよく話し合っしてほしいことなどが伝えられました。

講演Ⅱ 弁護士立場から、人生会議の法的な位置づけや意思決定支援などの講義がありました。身寄りのない方の支援では、最期までその人が望む医療やケアが受けられるよう、ご本人を中心に多職種が地域で支えていく仕組みを作っておくこと、「元気なうちから話し合おう」という本人と支援者の意識改革が重要であることなどが話されました。

討論会 講師のお二人と奈良市地区社会福祉協議会会長 会長、生活支援コーディネーターを交えた討論会では、会長がご家族を看取られた経験や心情をお話しになり、続いて人生会議についての意見交換が行われました。医師からの「事前にどのように準備をしたとしても誰しも看取った後には後悔が残る。一つでも本人の希望を叶えることができたらいいいのでは」という話は、大切な人を見送った方の心の葛藤に寄り添う言葉であり、人生会議の一つの意義が伝わるものでした。弁護士からは、身寄りのない方の場合、元気なうちに死後の備えをきちんと聴いておくこと、疎遠な親類でもコミュニケーションを取っておくこと、また、生活困窮や医療介護等費用負担に不安がある場合は公的機関や権利擁護センター等に相談してほしいとの話がありました。



～地域の支え合いフォーラムからのメッセージ～

- 自分自身も、大切な人たちにも、後悔しない、させないために
- *元気なうちから考えよう、話し合おう、つながろう
- *そのきっかけに「わたしの未来ノート」を活用しよう

「地域の支え合いフォーラム2021」の動画を、奈良市社会福祉協議会のホームページと、奈良市在宅医療・介護連携支援センターのホームページに掲載しています。ぜひご視聴ください。

奈良市権利擁護センターのご紹介

そもそも権利擁護ってなんだと思いますか？

権利擁護とは、本人に代わって、本人が本人らしく暮らす権利を守ることです。病気などをきっかけに、これまで自分でできていたことができなくなったり、判断能力が低下したりすると、「自分らしく暮らす」ということができなくなることがあります。

権利擁護センターでは、『権利擁護を必要とするすべての住民が、住み慣れた地域で本人らしい生活を継続できることを目指す！』をミッションに、相談業務を行っています。



主な業務内容…

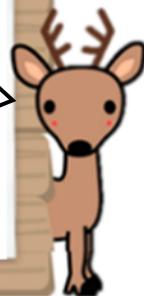
- ▷ 権利擁護に関する、多職種からの相談・支援
- ▷ 成年後見制度の普及・啓発、研修の開催、人材育成
- ▷ 地域連携ネットワークの強化

具体的には、こんなときのお手伝いをしています

- ▷ 身寄りのない人の施設入所や緊急時などのキーパーソンについて心配なとき
 - ▷ 判断能力が低下していて、成年後見制度を申請した方がいいのか判断に悩むとき
 - ▷ 家族はいるけど、本人の権利が守られているのか悩むとき
- ・・・など、こんなこと相談していいのかな？と思うことでも一度ご相談ください。

相談受付時間 8:30~17:15 (土日祝、年末年始を除く)
電話：0742-34-4900
相談の秘密は守ります。お気軽にご相談ください。

奈良市役所
中央棟
2階だよ



権利擁護センターでは、地域連携ネットワークの構築に力を入れています。権利擁護上のピンチに陥った人を、行政、市民、多職種、みんなで連携して支えよう！というネットワークです。ぜひ、皆さんと一緒にネットワークを作り、その人がその人らしく暮らすことができる支援につなげることができればと考えています。よろしくお願いいたします。

高齢の方の場合、人生の中で私たちが関わるのは最後のわずかな時間かもしれません。なにか困っているみたいだから、少しお邪魔してお手伝いさせてもらう。そして関わった結果、穏やかな日々を送ってもらうことができれば、したかったけどできなかったことがひとつでも実現できれば…そのような想いをみんなで支えられる地域になればいいな、と願っています。

奈良あんしんネット(MCS) 災害時模擬訓練のお知らせ

4月19日(火)第3回災害時模擬訓練を実施します！

※詳細は奈良あんしんネットにてお知らせいたします。

災害時の助け合いのために情報収集が大切です。日ごろから「つながり」を大切に、有事の際にみんなで力を合わせて乗り切っていきたいものです。皆様のご参加お待ちしております！

まだMCSに登録されていない方も、この機会にぜひご登録ください。

<お問い合わせ>奈良市在宅医療・介護連携支援センター

☎0742-33-5244

<http://nara.med.or.jp/nara-city/>

気軽に
電話してね



奈良市在宅医療・介護連携支援センター